

化粧品は世の中を明るくする

SDGsラジオを読んでみよう！

「化粧品」には、自分のなりたい姿を表現し、肌を健やかにするだけでなく、人の心を動かし、世の中を明るくする力があります。

化粧品会社のコーセーでは、「内面的な美しさ」を引き出すことも、化粧品の役割だと考えます。

世界中の人々が、「一人ひとりのきれいな世界」を実現し、心の彩りや輝き、

そして、豊かさを叶えることができる商品やサービスの開発に、力を注いでいます。

また、原材料がつくられる段階から、使い終わった容器の行方にも配慮したり、

サンゴを守る活動や木を植える活動など、環境保全の取り組みも行っています。

化粧品を通じて人々に自信や勇気を与え、地球環境をより良くしていくことで、世の中を明るくする。

コーセーでは1991年から、「美しい知恵 人へ、地球へ。」を企業メッセージに掲げ、さまざまな取り組みを続けています。

化粧品のように、世の中を明るくする力を持っている商品やサービスなど、他になにがあるか、話し合ってみましょう。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



口紅やファンデーション、化粧水などをはじめとした「化粧品」。毎日をもっと楽しくしたり、たくさんの笑顔をつくったり、肌を健やかにしたり、化粧品にはさまざまなステキな力があります。そんな化粧品の製造・販売を行っている株式会社コーセーでは、1991年に「コーポレート・アイデンティティ(CI)」を取り入れ、「美しい知恵 人へ、地球へ。」というメッセージを掲げました。このCIには、「人と地球の未来」に対してのさまざまな思いが込められ、コーセーは30年以上も前から、「持続可能な社会の実現」に向けていろいろな取り組みを続けてきました。



画像参照：コーセーのサステナビリティプラン(コーセー公式HPより)

キーワード

コーポレート・アイデンティティ

企業が「事業に対する姿勢や想い」を、ロゴやメッセージなどでわかりやすく視覚化・言語化したものです。

サステナビリティ

sustain(持続する)とable(できる)を組み合わせた単語で、「持続可能な(社会の実現)」という意味です。

社会貢献活動

個人や企業がより良い社会の実現のために行動することで、自然を守る環境保護活動や、子どもやお年寄りなどへのサポートなど、多くの活動が行われています。

対象ゴール



みなさんにできること！

さまざまな企業のSDGsに対する取り組みについて、比較・検討してみましょう。

おさらい

- 化粧品にはたくさんの笑顔を生み出し、世の中を明るくする力がある。
- コーセーは30年以上前から、人・地球の未来のために取り組みを続けてきた。
- 社会ではさまざまな企業がそれぞれの視点から、「持続可能な社会」の実現に向けて活動している。

メモ



SDGs ラジオ